

平成 13 年 12 月 13 日

各 位

会 社 名 バリュースクリックジャパン株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 ジョウザン・ハットリケン  
(コード番号 4759 東証マザーズ)  
問合わせ先 取締役財務経理部長 小宮 徳明  
(TEL 03 - 5803 - 7737)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 13 年 6 月 1 日の業績予想の修正に関するお知らせで公表した業績予想を下記のとおり修正します。

### 記

#### 1. 平成 13 年 12 月期通期業績予想数値の修正

単体 (平成 13 年 1 月 1 日 ~ 平成 13 年 12 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,650	170	90
今回修正予想 (B)	1,236	10	15
増減額 (B - A)	414	180	105
増減率	25.0	-	-
前期実績 (平成 12 年 12 月期)	1,262	130	76

#### 2. 修正の理由

平成 13 年 12 月期の業績は、依然として景気が低迷していることから、広告主の広告出稿の手控えが続いており、年末の広告需要期においても、回復が見られない状況で推移しております。

第 3 四半期までの業績につきましては、平成 13 年 10 月 23 日に発表したとおり、売上高 970 百万円、営業利益 0 百万円、経常損失 24 百万円、当期純損失 18 百万円となっております。

当第 4 四半期は、全社一丸となって業績の回復に全力を尽くし、広告配信システム「DYNAMO」(ダイナモ)のASP(アプリケーションサービスプロバイダー)事業への参入、リッチメディア情報メールサービス「ESTILO」(エスティロ)、テレビ局とのタイアップによるインターネットバナー広告を使ったテレビ番組宣伝広告などの新サービスの導入と共に、コスト削減をしていますが、前述の通り広告需要は低調に推移しており、通期業績は平成 13 年 6 月 1 日に発表した業績予想を下回る結果となる見込のため上記の通り業績予想の修正をいたします。

以 上